



北上川中流森林計画区

地域管理経営計画の策定に向けた 意見募集について

栗駒山と東北新幹線高架橋

令和8年11月1日～15日

林野庁 東北森林管理局 岩手南部森林管理署・遠野支署



● 説明の内容

1 北上川中流森林計画区の概要

2 これまでの主な取組

3 次期計画に向けた政策課題

胆沢ダムと焼石連峰



1 北上川中流森林計画区の概要

高清水展望台より遠野盆地を望む

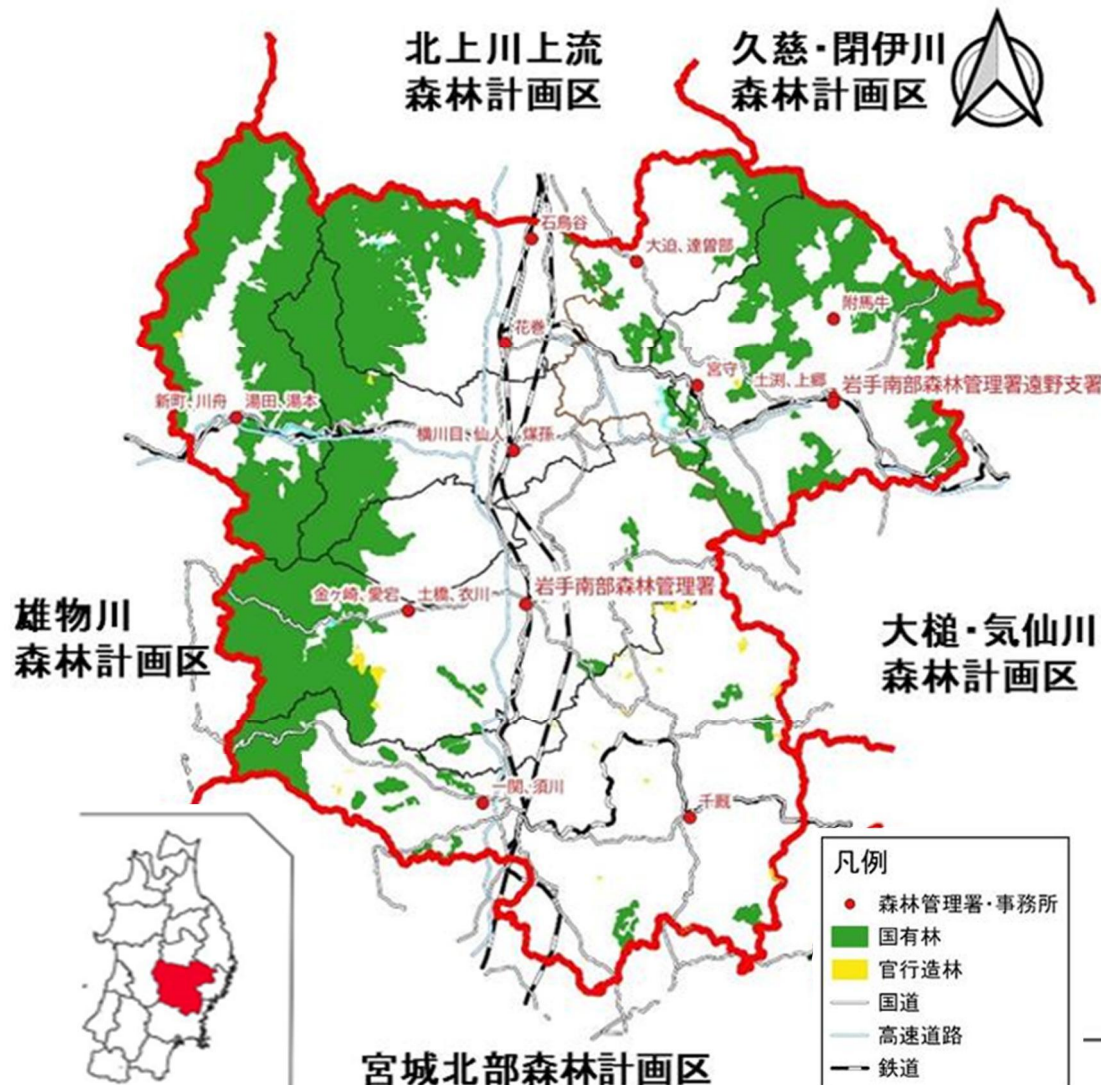
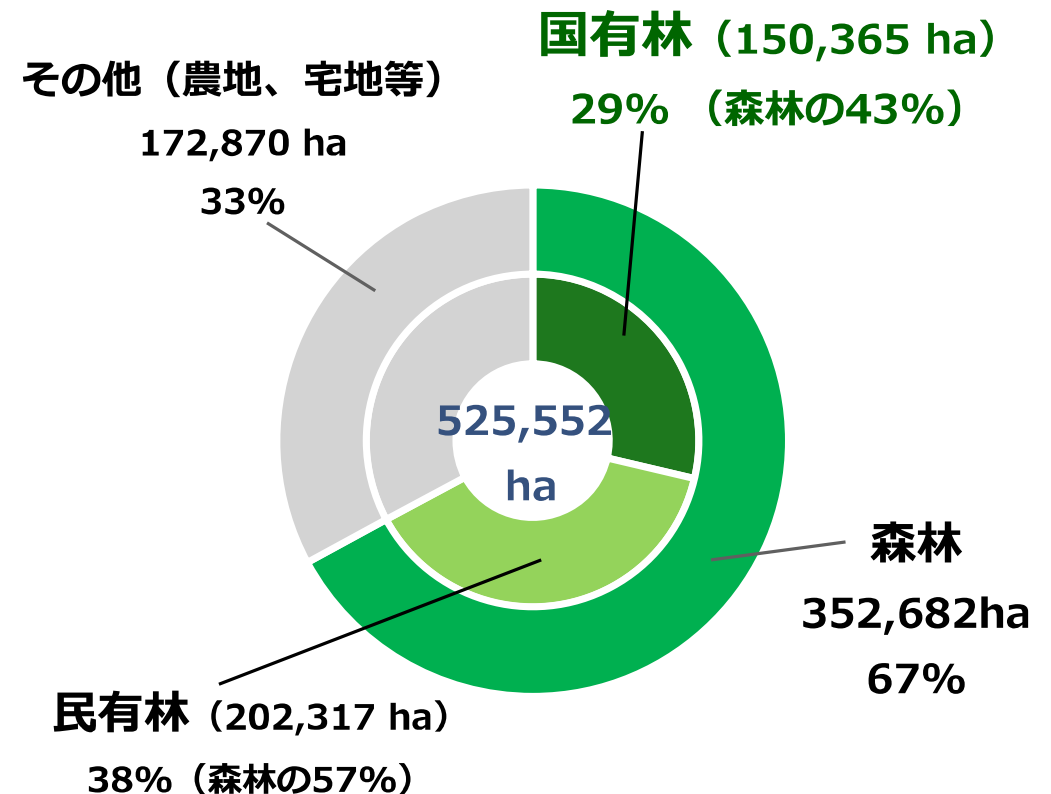


1 北上川中流森林計画区の概要

- (1) 管理区域と森林面積**
- (2) 市町村別の森林面積と国有林率**
- (3) 管内の代表的な国有林**
- (4) 管内国有林の樹種別蓄積**
- (5) 管内国有林の人工林**

1- (1) 管理区域と森林面積

- ・ 本計画区は岩手県の5市3町を包括する区域
- ・ 管内の67%が森林、そのうち43%が国有林（※局平均44%）

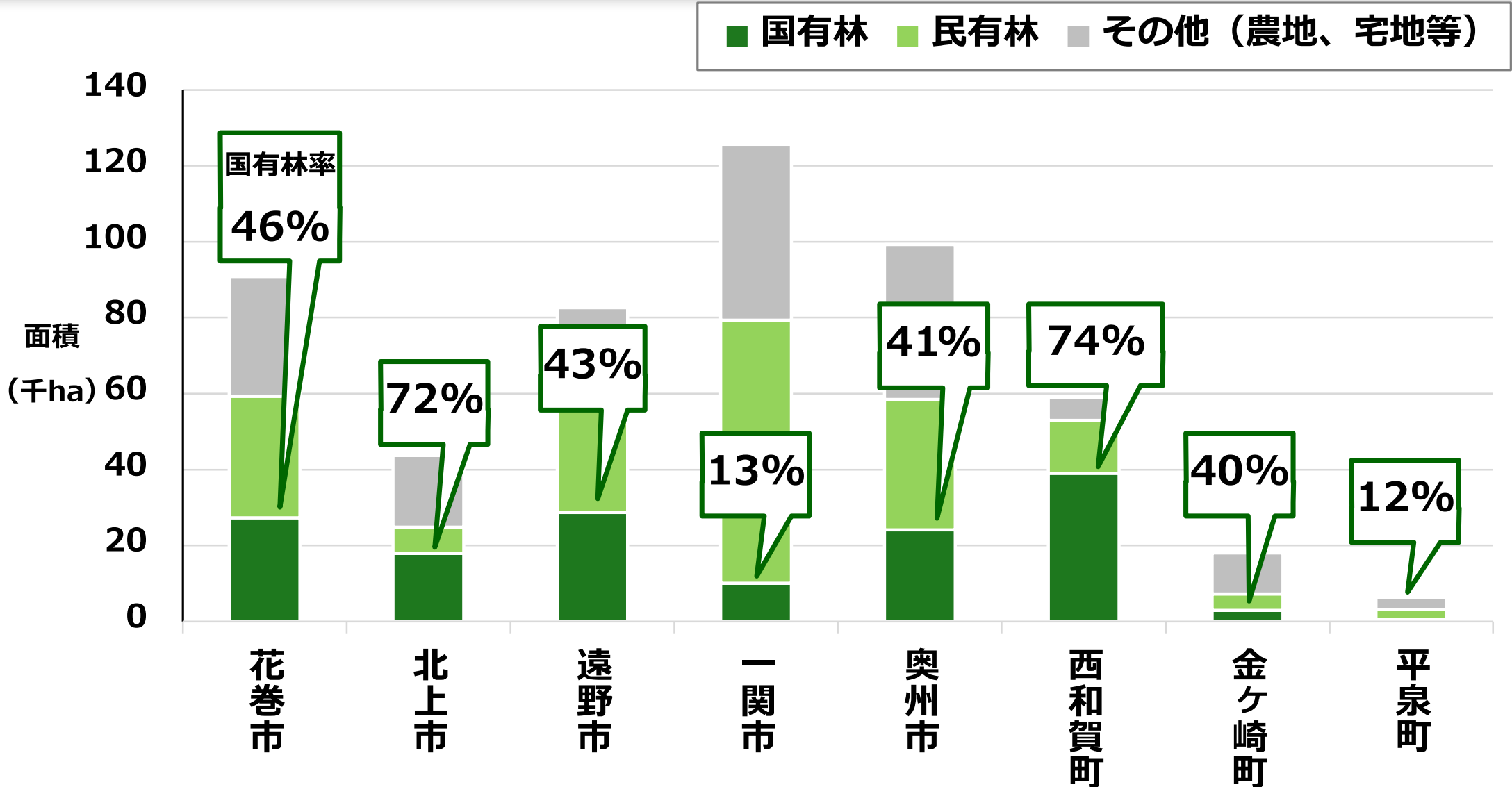


北上川中流森林計画区管内の森林面積割合

出典：北上川中流国有林の地域別の森林計画書（令和4年12月樹立）



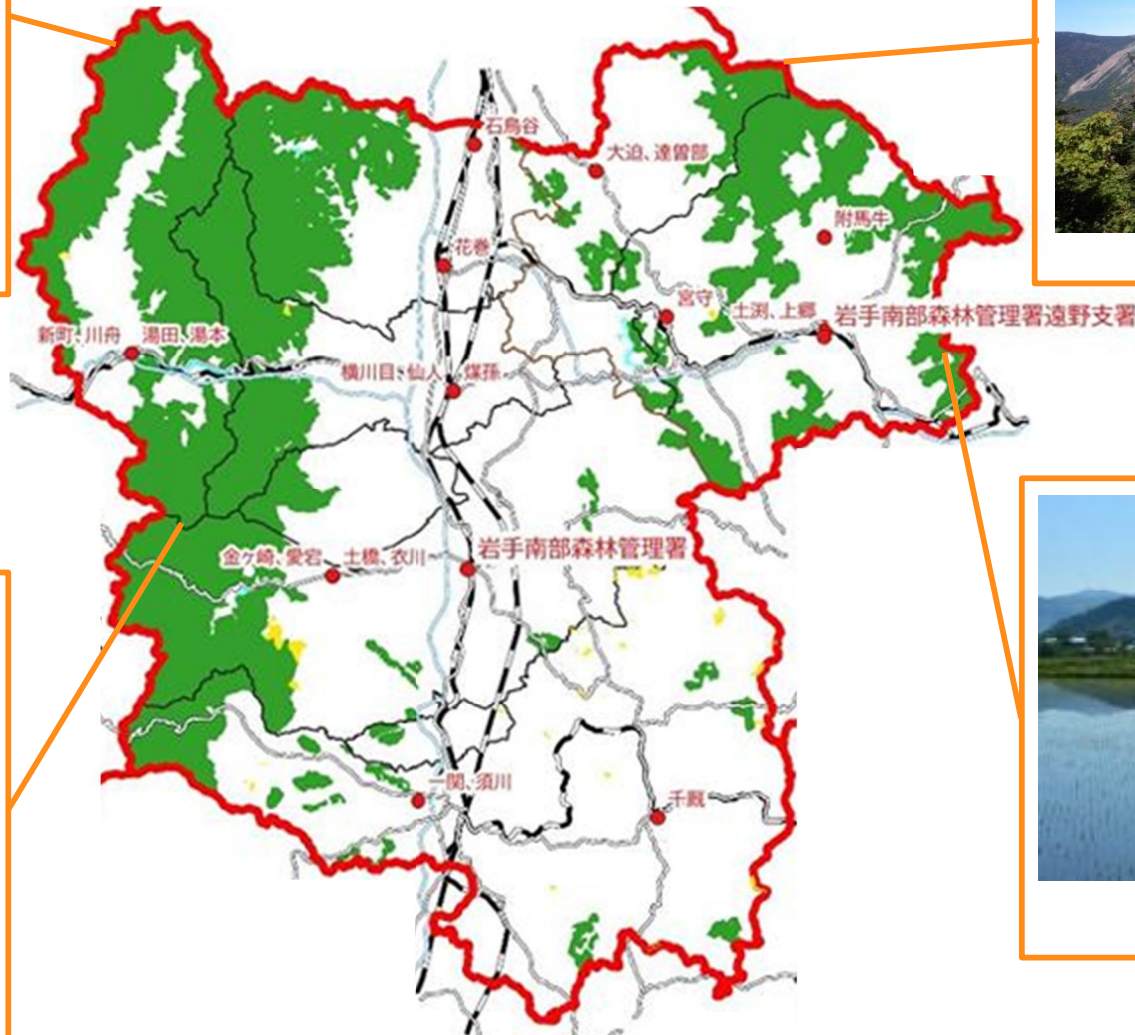
1- (2) 市町別の森林面積と国有林率



1- (3) 管内の代表的な国有林



和賀岳



早池峰山



焼石岳

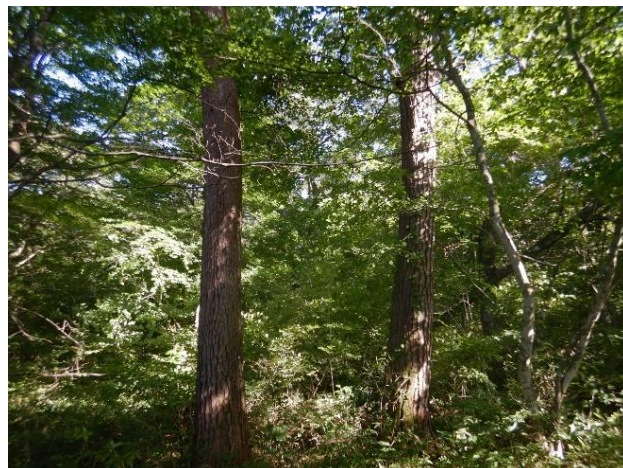


六角牛山

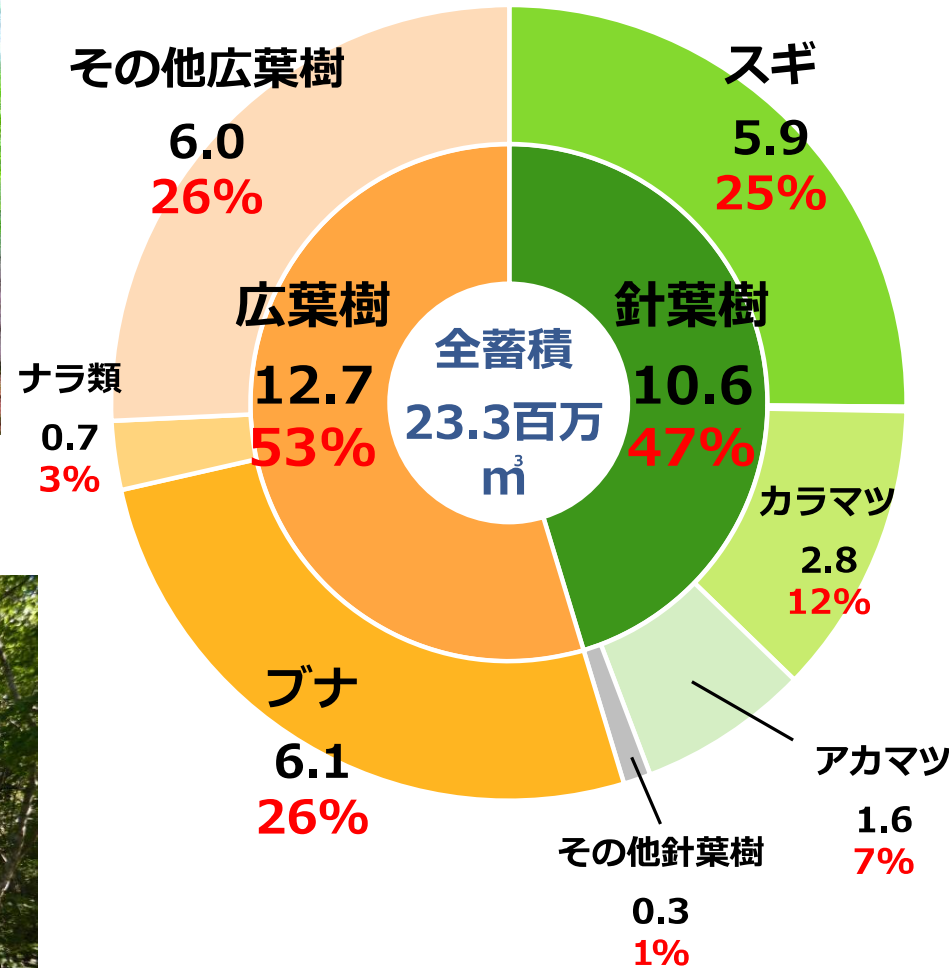
1-（4）管内国有林の樹種別蓄積



ブナ林



アカマツ林



単位：百万 m³



スギ林

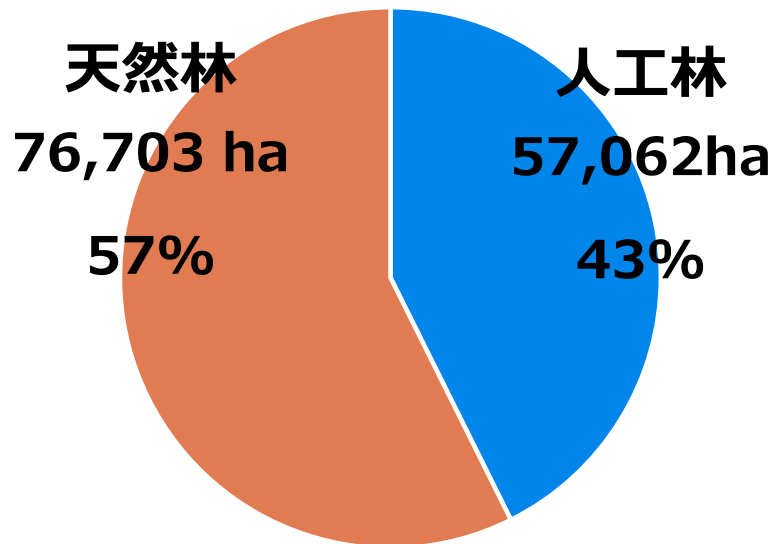


カラマツ林

1-（5）管内国有林の人工林

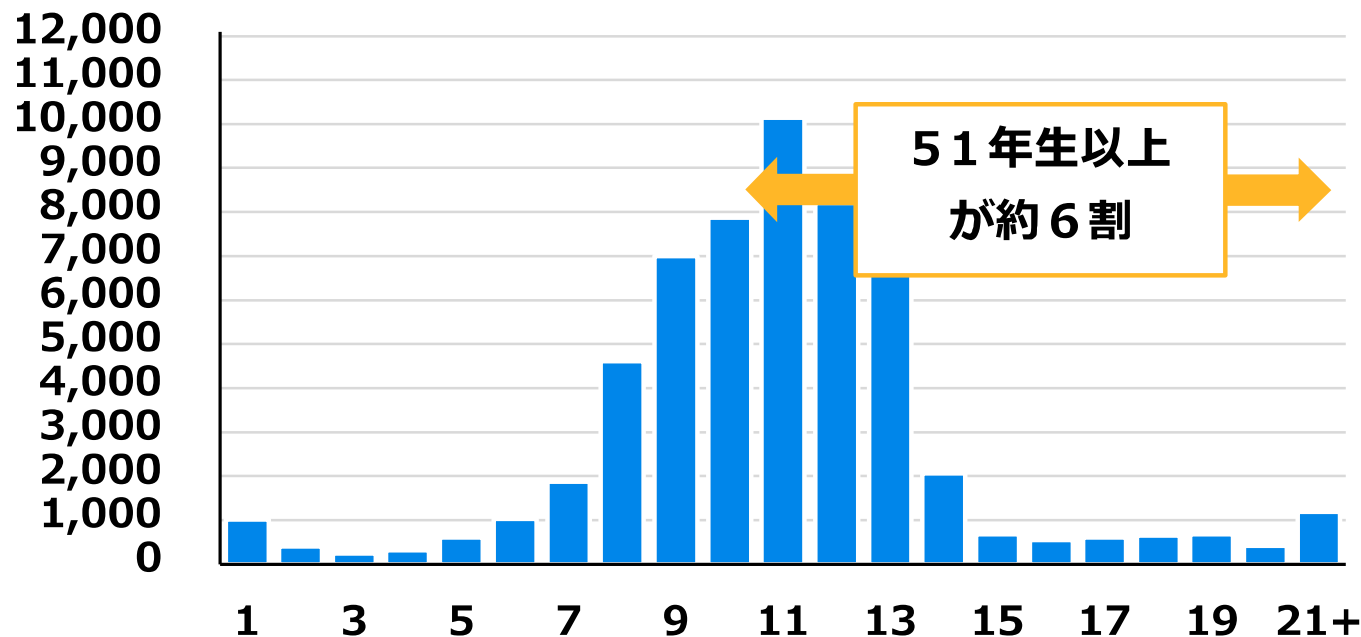
管内国有林のうち、人工林は43%

一般的な主伐期を迎えた人工林が約 6 割



国有林野の森林面積割合

面積 (ha)



人工林の齢級構成



2 これまでの主な取組

風と清流がささやくやすらぎの森（一関市）

2 これまでの主な取組（第6次地域管理経営計画書の主要事項）

- （１） 国有林野の管理経営について**
- （２） 国有林野の維持及び保存について**
- （３） 林産物の供給について**
- （４） 国有林野の活用について**
- （５） 民有林野に関する取組について**
- （６） 国民の参加による森林の整備について**
- （７） その他必要な事項**

2-（1）国有林野の管理経営について

ア 森林の流域管理システムの下での森林・林業再生に向けた貢献

① 林業の成長産業化等に向けた技術開発・実証と普及

林業経営の採算性の向上に向けて、一貫作業システム、有利販売に繋がる有利採材、低密度植栽や筋刈りによる下刈省力化など、森林経営における現場作業の低コスト化に向けた現地検討会を開催し、国有林だけでなく民有林にも普及・定着を図っています。



② 林業事業体の育成

事業の早期発注などを行い、計画的・安定的な事業の発注に努めることで、林業事業体の安定的な雇用の確保に資するとともに、森林整備や土木工事等の請負事業体等に対し、関係行政機関等と、労働安全対策に配慮した事業実行の指導に取り組んでいます。



2-（1）国有林野の管理経営について

③ 民有林と連携した施業や民有林材との協調出荷の推進

民有林と国有林が連携することで、双方の施業の集約化、事業の効率化を促進するよう、森林共同施業団地を設定しています。

④ 森林・林業技術者等の育成と技術支援

いわて林業アカデミーや試験研究機関等に対し、実習用・調査用に国有林フィールドを提供することで、林業の担い手育成を図っています。



花巻東部地域
森林整備推進協定運営会議

イ その他必要な事項

① 地球温暖化防止対策の推進

森林の二酸化炭素吸収機能を十分に発揮させるため、適切な間伐の実施及び主伐とその後の的確な更新を実施しています。また、治山工事や林道工事等の国有林野事業として木材の積極的な利用促進に取り組んでいます。



木製残存型枠を使用した治山ダム
(マナイタ左又沢治山工事)

2-（1）国有林野の管理経営について

② 生物多様性の保全

■「保護林」

将来にわたって国有林内の森林生態系や希少な野生生物を保護・管理していくため、「森林生態系保護地域」、「生物群集保護林」、「希少個体群保護林」の3区分に応じた保全に取り組んでいます。

■「緑の回廊」

野生生物の生育・生息地を結ぶ移動経路を確保し、個体群交流促進による種や遺伝的な多様性を保全するため設定した「緑の回廊」の機能を発揮させる観点から、針葉樹人工林を針広混交林に誘導するための抜き伐り等の施業を実施しています。

■「レクリエーションの森」

野外活動、自然観察などに適した森林を「レクリエーションの森」に設定し、広く皆様に利用していただけるよう取組を進めています。



2-（1）国有林野の管理経営について

③ 治山対策の推進

地域の安全・安心な暮らしを確保するため、人家等保全対象に近接する山地災害の危険がある箇所については、計画的に治山事業を実施しています。

また、頻発する集中豪雨等により山地災害が発生した際には、県及び市町と連携を図り、被害状況に応じた対策を行い、被災した箇所の早期復旧を実施しています。



2-（2）国有林野の維持及び保存について

ア 巡視に関する事項

① 山火事防止等の森林保全巡視

日常の森林保全巡視を着実に実施することにより、山火事及び不法投棄の未然防止、森林病虫獣害の早期発見及び防除、高山植物の保護、保安林の適切な管理等の保全管理に努めています。

地域住民、関係自治体と協力・連携を図り、山火事防止パレードや不法投棄物クリーン活動等を実施しています。



② 境界の保全管理

境界の適切な保全管理は、国有林野の管理経営の基礎であることから、境界標識類の確認、境界の巡視、不明標の復元を計画的に行い、境界の保全管理に努めています。



2-（2）国有林野の維持及び保存について

イ 森林病虫害の駆除又はそのまん延の防止に関する事項

① ナラ枯れ被害防止対策

ナラ枯れの被害状況の把握を進めるため、ドローンなどのICT技術を積極的に活用しています。

被害拡大を最小限に抑えるために、岩手県や関係市町と連携して被害木の監視・調査に努め、被害先端地では伐倒くん蒸等による駆除に取り組んでいます。



ドローンでナラ枯れを発見

② 松くい虫被害防止対策

松くい虫被害抑制のために、ドローンなどを活用してアカマツ林等の監視活動を強化するとともに、松くい虫被害木や疑いのある木の伐倒駆除等の防除対策を実施することで、被害の早期発見及び早期駆除に努めています。



松くい虫被害木の伐倒くん蒸

2-（2）国有林野の維持及び保存について

ウ 特に保護を図るべき森林に関する事項

① 森林生態系保護地域・保護林・緑の回廊

「栗駒山・朽ヶ森山周辺森林生態系保護地域」、「早池峰山周辺森林生態系保護地域」ほか7か所（約25千ha）の保護林や、奥羽山脈・北上山地沿いに「緑の回廊」を設定することで、イヌワシ・クマタカ・クマゲラ・ニホンカモシカ・ツキノワグマなどの貴重な野生動植物の生息地として、保護・保全を図っています。

特に栗駒山(須川岳)では、森林保護員(グリーン・サポート・スタッフ(GSS))による巡視・マナー啓発活動を行い、貴重な森林生態系の保全管理に取り組んでいます。



奥羽山脈「緑の回廊」

2-（2）国有林野の維持及び保存について

エ その他必要な事項

① 野生鳥獣との共生及び被害対策

野生鳥獣と共生していくために、生育環境に配慮した森林施業を実施するとともに、森林に対する獣害の監視及び被害対策を行っています。

遠野市・猟友会と協議し、令和4年度から「国有林の見回り隊」を立ち上げ、ニホンジカによる生態系、農林業被害防止対策に取り組んでいます。（市主催の安全講習会を受講した支署職員や請負事業体職員が、事業実施の通勤等の際に罠いワナの見回りを行い、捕獲実施者（猟友会）に捕獲発見の報告をする等の協力活動を実施。）

② 希少な野生生物の保護

希少な野生生物について、生育・生息地の情報把握や保護に努めるとともに、森林の各種機能の発揮との調整を図っています。



市が主催の安全講習会



高山植物の保護のため
植生保護柵設置（早池峰山）

2-（3）林産物の供給について

木材の安定的な取引関係の確立に関する事項

① 木材の安定供給

地上型3Dレーザを活用した森林調査による収穫調査の効率化を図っています。

また、地域の木材産業、木質バイオマス発電事業等を支えるため、需要動向を注視しながら国有林材の安定的・計画的な供給を実施しています。

② 広葉樹資源の活用を推進

人工林に混在する広葉樹を有効利用するため、採材の現地検討会などを開催し、地域の需要に応じた木材供給の取組を実施するとともに、ナラ枯れ未被害地のナラ材等の有効利用を進めています。



2-（4）国有林野の活用について

ア 国有林野の活用の推進方針

国有林野の活用に当たっては、本森林計画区の自然的、社会・経済的な特色を踏まえつつ、住民の意向等を考慮して、公用、公共用、公益事業の用に供する活用、都市と農山漁村の交流の促進、公衆の保健のための活用等、地域における産業の振興や地域住民の福祉の向上に資するよう努めています。



イ 国有林野の活用の具体的手法

国有林野の活用については、公益的機能が発揮されるよう調整を図りつつ取り組んでいます。

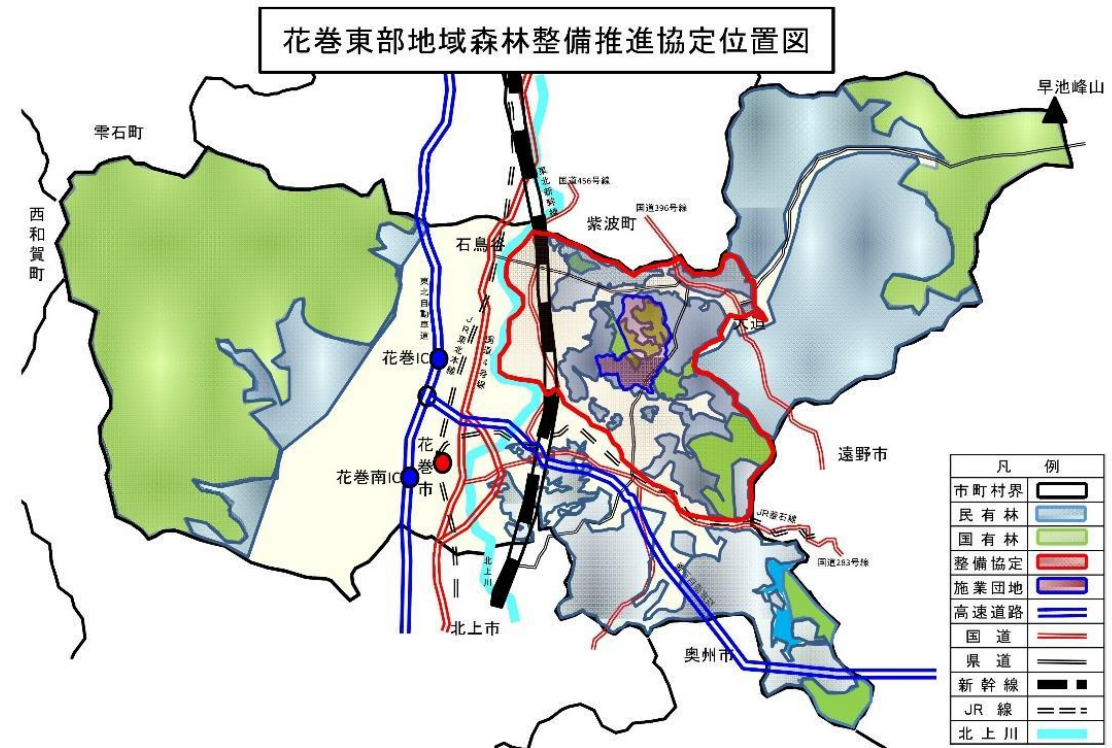
また、県、市町村等との情報交換を密にし、公用、公共用、公益事業のための活用に資するとともに、不要地、余剰地については、ホームページ等を活用し、広く情報の提供に努めています。



2-（5）民有林野に関する取組について

国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる 民有林野の整備及び保全に関する事項

地域における施業集約化の取組を支援するため、民有林と連携することで事業の効率化や森林経営管理制度の導入に資する区域については、森林共同施業団地を設定し、民有林野と連結した路網の整備と相互利用の推進、計画的な森林整備等に取り組んでいます。



2-（6）国民の参加による森林の整備について

ア 国民参加の森林に関する事項

「森林づくりに参加したい」、「地球環境の保全に貢献したい」等の地域の要望に応じて国有林のフィールド提供（遊々の森など）を活用した多様な活動に協力しています。

また、次世代を担う地域の子供たちへ、林業体験や森林教室等を通じて森林・林業の役割や大切さを伝えています。

イ 分収林に関する事項

国有林野の所在する地域の振興と国民参加による森林整備、緑化思想の普及のため、地元地域のみならず都市部の住民にも広く働きかけ、国民自らが森林資源の造成や地球環境の保全・形成に参画できる制度として推進しています。



2-（6）国民の参加による森林の整備について

ウ その他必要な事項

①森林環境教育への取組

小中学生への環境教育の一環として、森林環境教育、林業体験活動等を実施しています。また、学校、県、市町、企業、ボランティア、NPO、地域の森林所有者や森林組合等の民有林関係者等、多様な主体と連携しつつ森林環境教育を推進しています。



小学校森林教室

②地域住民や関係機関と連携した取組

いわて林業アカデミー等に国有林フィールドを提供し、人材育成に協力しています。（シカ食害防止対策植生保護柵施設・シカ捕獲のための囲いワナ等の説明）

地域で活動する団体へ向け、国民参加の森林づくり制度「遊々の森」などを活用したフィールドの提供や活動の支援を行い、市民に対する森林の機能等についての普及啓発などの活動を実施しています。



いわて林業アカデミー森林保護研修

2-（7）その他必要な事項

ア 林業技術の開発、指導及び普及に関する事項

自治体及び関係企業等を対象に勉強会を開催し、航空レーザデータへの理解を深めあいました。今後も民有林関係者と連携し、より良い活用方法を模索していきます。



イ 松くい虫被害対策

松くい虫被害対策として、試験研究機関等と共同試験覚書を締結し、抵抗性アカマツ等を植栽した試験地を造成しています。

マツ材線虫病によるマツ枯れ被害の原因であるマツノザイセンチュウに強い抵抗性アカマツの、生育状況や成長、材質等の特性調査及び調査データの解析を行うことで、抵抗性と優れた利用価値を兼ね備えた次世代のアカマツ品種を開発していきます。





3 次期計画に向けた政策課題

和賀仙人姥スギ（北上市）



3 次期計画に向けた政策課題（管理経営基本計画の主要事項）

- （１） 国有林野の管理経営について**
- （２） 国有林野の維持及び保存について**
- （３） 国有林野の林産物の供給について**
- （４） 国有林野の活用について**
- （５） 民有林野に関する取組について**
- （６） その他**

3-（１）国有林野の管理経営について

ア 公益重視の管理経営の一層の推進

① 重視すべき機能に応じた管理経営の推進

■機能類型区分に応じた森林施業等の推進

森林の有する多面的な機能を持続的に発揮させるため、森林整備及び保全をしていくうえで重視すべき機能に応じてタイプ別に区分し、面的複層林施業等モザイク的な森林配置へ誘導するなど、適切かつ効率的な管理運営を行っていきます。



■治山対策の推進

激甚化する自然災害に備え、山地災害の危険のある箇所等における計画的な治山事業の実施と、集中豪雨等の発生時の迅速な対応、対策を実施します。



■路網整備の推進

森林整備、木材の搬出・運搬を効率的に行うために、林道及び森林作業道について、その役割や自然条件、作業システム等に応じて適切に組み合わせた整備を推進します。

3-（１）国有林野の管理経営について

② 地球温暖化対策の推進

中長期的な森林吸収量の確保・強化に向けて、適切な間伐や木材利用の推進を図るとともに、特定母樹、エリートツリーや早生樹等の成長の旺盛な若い森林の造成に率先して取り組みます。

また、気候変動適応計画等を踏まえ、治山施設の整備や健全な森林の整備等を実施します。



カラマツ特定母樹展示林

③ 生物多様性の保全

保護林や緑の回廊におけるモニタリング調査等を通じた適切な保全・管理を推進するとともに、多様な森林づくりの推進、森林の適切な保全・管理、主伐や再造林等の施業現場における生物多様性への配慮等に取り組みます。

また、溪流沿いや尾根筋等の森林については、溪畔林や保護樹帯等として保全します。



カヌマ沢溪畔林

3-（1）国有林野の管理経営について

イ 森林・林業施策全体の推進への貢献

① 「新しい林業」の実現に向けた効率的な施業の推進と民有林関係者への普及

ドローンなどICT技術を活用した新植地の面積の確定、山地災害等の被害状況の把握や航空レーザ測量での航空画像による森林資源情報の精度向上などのデジタル化を進め、民有林への普及に努めます。



② 林業事業体・林業経営体の育成

伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とするため一貫作業システム等の低コスト化や造林作業の省力化・軽労化に向けた技術の確立に取り組みます。



3-（１）国有林野の管理経営について

③ 市町の森林・林業行政に対する技術支援

森林経営管理制度の取組が進む中で、森林総合監理士（フォレスタ）の資格を有する職員等を活用しつつ、市町のニーズに応じて、森林・林業技術に関する研修への市町職員等の受入れや公的管理を行う森林の取扱い手法の普及など、県と連携して市町の森林・林業行政等に対する技術支援に積極的に取り組めます。



市町職員への技術支援

④ 森林・林業技術者等の育成支援

林業従事者の確保等に資する観点から、事業発注者という国有林野事業の特性を活かし、年間の発注見通しや市町単位での将来事業量の公表を行いつつ、安定的な事業発注に努めるとともに、安全対策、技術力向上の取組等を評価・加点する総合評価落札方式や事業成績評定制度の活用、複数年契約によるまとまった面積の間伐等事業の実施、労働安全対策に配慮した事業実行の指導などにより、林業事業体の育成に取り組めます。



適切な材種区分・仕分けの検討

3-（1）国有林野の管理経営について

ウ 国民の森林^{もり}としての管理経営

① 国有林野事業への理解と支援に向けた多様な情報発信

国有林野を「国民の森林^{もり}」として位置づけ、森林・林業の情報発信を行い、国民に開かれた管理経営に努めるとともに、国民参加の森林^{もり}づくりの推進のため、自治体、NPO等と連携し、フィールドの提供、技術指導等の支援を行います。

② 森林環境教育の推進

森林環境教育の充実を図るため、森林教室や植樹体験、森林・林業の普及・啓発活動を積極的に実施して、地域の森林・林業に対する関心や意識を高めていきます。

③ 森林の整備・保全等への国民参加

自治体や関係機関、森林ボランティア等と連携して、山火事防止パレードや、高山植物盗採防止パトロール、不法投棄物クリーン活動の実施に取り組みます。



3-（2）国有林野の維持及び保存について

ア 森林の巡視、病虫獣害の防除等適切な森林の保全管理

① 松くい虫被害、ナラ枯れ被害対策

被害の拡大を抑止するために、被害発生状況の把握と岩手県、各市町等、関係機関と情報を共有し、重点的に防除対策を講じていきます。



貴重なマツ林への予防薬剤の注入作業
(東山松特別母樹林)

② ニホンジカ被害対策

委託による捕獲事業委託による捕獲事業に加え、自治体等とのニホンジカ被害対策協定に基づくワナの貸出しや、捕獲支援のための林道除雪などを通じて、地域と連携したニホンジカ被害対策を推進します。



罠いワナで捕獲されたニホンジカ

3-（2）国有林野の維持及び保存について

③ ツキノワグマ被害対策

近年、ツキノワグマによる人身被害が増加しているために、政府が策定した「クマ被害対策パッケージ」を踏まえ、クマ被害対策の取組を実施していきます。

地域からの要望・要請に応じて、民家や公道等に接している造林地において、下刈、除伐等を実施し、緩衝林帯を整備することで、人の生活圏とのすみ分けを行うほか、ブナの開花・結実状況調査を継続し、早期の情報発信を行っていきます。



緩衝林帯の整備

3-（2）国有林野の維持及び保存について

イ 保護林など優れた自然環境を有する 森林の維持・保全

「栗駒山・柎ヶ森山周辺森林生態系保護地域」、
「早池峰山周辺森林生態系保護地域」ほか7か所
を保護林として設定し、原生的な天然林などの森
林生態系からなる自然環境の維持、野生動植物の
保護、遺伝資源の保存、森林施業の発展、学術研
究等に資することを目的として、保護・管理してい
きます。

こうした保護林を連結して「奥羽山脈緑の回廊」・
「北上高地緑の回廊」を設定し、森林の連続性を確
保し、森林生態系の保護・保全を図り、生物多様性
を維持していきます。



3-（3）国有林野の林産物の供給について

ア 林産物等の供給

木材の供給については、森林資源の保続を確保しながら、木材の需要動向を踏まえた製品生産事業等を行い、広域的な木材の供給調整や、地域の雇用確保に資する取組を実施します。



小運搬巻立作業

イ 国産材の安定供給体制の構築に向けた貢献

地域の林業・木材産業を育成するため、地域の需要動向の把握を行い、立木販売、安定供給システム販売などの製品（丸太）販売を通じて、計画的、安定的に木材を供給します。



システム販売材等

3-（４）国有林野の活用について

ア 国有林野の活用の適切な推進

国有林野の活用に当たっては、公用・公共用施設、公衆の保健のための活用等、農林業や観光業といった地域産業の振興、住民の福祉の向上に資するよう努めるとともに、地域の自然的、社会・経済的状况、住民の意向等を考慮しつつ、適切な活用を推進します。



白糸の滝（下前風景林）

イ 公衆の保健のための活用の推進

公益重視の管理経営の一層の推進を旨とする方針の下で、美しい森林、滝、溪谷溪流などの景勝地及び森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林を「レクリエーションの森」として設定しています。特に訪れていただきたい森を「日本美しの森 お薦め国有林」として選定し、国有林野を広く活用してもらうために、情報の提供に努めます。



夏油高原スキー場
（夏油高原野外スポーツ地域）

3-（5）民有林野に関する取組について

ア 民有林と連携した施業や民有林材との 協調出荷の推進

地域における施業集約化の取組を支援するため、民有林と連携することで事業の効率化や森林経営管理制度の導入に資する区域については、森林共同施業団地を設定し、民有林野と連結した路網の整備と相互利用の推進、計画的な森林整備等に取り組むとともに、民有林の集約・集積化に貢献します。



葛丸地域森林整備協定運営会議

3-（6）その他

ア 人材の育成

森林に関する技術者としての専門的な知識と能力、また、行政官としての幅広い知識や経験、能力を養うため、実地を重視したOJTとともに研修の充実や森林総合監理士（フォレスター）等への系統的な育成等を積極的に行っていきます。

イ 地域振興への寄与

地域産業の育成、森林整備や林産物の安定供給を推進するとともに、人材育成を始めとする民有林への指導・支援に取り組みます。また、民有林材を含めた木材の安定供給体制の構築など、地域が抱える課題の解決を通じて、地域振興に貢献していきます。

特に、遠野市の地域事業体で組織する「協同組合森林のくに遠野・協同機構」と、遠野支署を含む関係機関・団体との会議を開催するなど、相互の連携と情報共有を図り、地域林業・林産業の振興に努めていきます。





朝日の六角牛山と遠野盆地を覆う雲海（遠野市）

林野庁 東北森林管理局 岩手南部森林管理署・遠野支署